

浦添市医師会報

The Journal of the URASOE Medical Association

夏秋号

Vol.83

2020(令和2年)

pickup

新会長就任挨拶

浦添市医師会 会長 洲鎌 盛一 先生

第57回定時総会

浦添市医師会役員紹介

CONTENTS

- 01 新会長就任挨拶 浦添市医師会 会長 洲鎌 盛一 先生
- 02 第57回定時総会
- 03 新役員就任挨拶
- 05 浦添市医師会役員紹介
- 06 役員退任挨拶
- 07 二水会
2月「浦添市医師会旧正新年会」
- 09 学術講演会
第145回「友愛会の機能分化とこれから～挑戦する心を忘れるな～」
- 13 第56回浦添市医師会ゴルフコンペ
耳鼻咽喉科・頭頸部外科さきはまクリニック 院長 崎浜 教之 先生
- 15 令和元年度浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー業務報告
会員寄稿
- 17 『アウトドアとインドアの趣味を両方もつこと』
さくだ内科クリニック 院長 佐久田 朝功先生
新入会会員寄稿
- 19 『自宅で過ごしたいという思いにこたえたい』
アイビーホームケアクリニック 院長 国仲 慎治先生
- 20 浦添地区新型コロナウイルス採取センター
- 21 浦添市医師会 令和2年度学校医一覧表
- 22 訃報
- 23 入会・退会・異動報告
- 25 表彰
- 28 理事会報告
- 32 事務局からのお知らせ
- 33 編集後記
浦添市医師会提供ラジオ番組
「ゆんたく健康トーク」出演予定

表紙の写真

～ベニトンボ～

新型コロナの影響で、今年はいつもの“夏らしさ”に触れることがほとんどなかったなと思っていたら、もうすでに秋の気配でしょうか？

ラッキーな1ショットが撮れました。近くに寄ってもジッとしてくれたトンボとスマホのカメラ性能に感謝です。
(撮影：浦添総合病院 蔵下要)

会長就任のご挨拶



牧港中央病院 理事長 洲鎌 盛一

浦添市医師会会員の皆様、池村剛前会長の後任として、この度医師会長へ就任しました。牧港中央病院の洲鎌です。よろしくお願いいたします。

さて当医師会は創立以来、ホームドクター推進・施設間連携・インフォームドコンセント・情報公開を基本理念として活動してまいりました。また行政との連携である、浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーは医師会としての社会貢献の一つと考えます。医師会活動は様々ありますが、直近では新型コロナウイルス感染症対策です。浦添総合病院は重点医療機関に指定されました。医療崩壊に至らないように、医師会としてもPCRセンター運営を含め、果たすべく役割を皆で話しあっていきます。また今回は、次世代の医師会を考え、副会長に宮良球一郎先生、新理事に比嘉明先生(比嘉眼科 院長)、照屋徹先生(ていーら 整形外科 院長)、比嘉富貴先生(牧港中央病院 循環器内科 心・血管内部門部長)の就任もお願いしました。医師会への要望、提案等ありましたら、ぜひお知らせください。これからの2年間、社会貢献含め医師会会員全員参加型の医師会活動を目標に取り組んでいくように努力します。会員皆様のご指導、ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

第57回 定時総会

日時:令和2年6月22日(月)19:30

場所:浦添市医師会事務所

第57回浦添市医師会定時総会が、6月22日(月)19時半から浦添市医師会事務局にて開催された。

司会の藏下要理事より、会員数269名のうち232名の委任状を含む出席による本総会成立と、上程された全ての議案について決議が可能との報告があり、開会が宣言された。続いて池村剛会長の挨拶の後、議長の選出が行われ、議場に諮ったところ執行部案の池村剛会長が選出された。

- ・議決権のある当法人会員総数:269名
- ・総会員の議決権の数:269個
- ・出席会員数(委任状によるものを含む):232名
- ・この議決権の総数:232個

第57回浦添市医師会定時総会

- 1.開会宣言
- 2.会長挨拶
- 3.議長選出
- 4.議事

第1号議案 令和元年度(第28期)事業報告に関する件(満場一致で承認)

第2号議案 令和元年度(第28期)決算報告に関する件(満場一致で承認)

第3号議案 役員(理事・監事)、裁定委員改選に関する件

第4号議案 その他

以上をもって議長より本総会の議事を終了した旨が述べられ閉会した。



副会長就任のご挨拶

宮良クリニック 院長 宮良 球一郎



2010年山内英樹先生からの一本の電話で勝手の知らない理事という肩書をもらいました。担当は「学術」。会員へのupdateな情報発信や専門知識の更なる向上目的に演者の選定や講演内容の周知と講演後の懇親会(飲みにケーション)の開催で演者と会員の絆を深める努力をしてきました。また病医院職員の研究発表の場である学術集会を通して病医院間の交流も図り、3人の会長の下で同じ仕事を自由に楽しくさせてもらいました。

今回副会長を打診された時、身が引き締まる思いがしました。以前松本市長に「浦添市総合病院」計画という全くの私案を提案したことがあります。

with corona で医療界も座して自然回復を待つというわけにはいけないと思います。洲鎌盛一会長の下、何よりもまず会員に頼りにされる医師会を目指し、そして一般県民が信頼して受診できる医療体制作りに積極的に行動する医師会へと変わらないといけないと思っています。開業希望の先生が浦添市を選んでもらえるように。

理事就任のご挨拶

比嘉眼科 院長 比嘉 明



この度、浦添市医師会の理事に任命を受けました比嘉明です。勤務する比嘉眼科は、父親が浦添市城間に開業して36年が経過し、2年の歳月を経て敷地内に新築改装が今年4月に完成しました。理事長兼院長として現場で日々精進しております。1996年に昭和大学を卒業し、大学院で学位を取得し、フロリダ大学に留学もさせて頂き、臨床でも救急疾患から他科からの紹介疾患まで十分な経験を昭和大学の医局で蓄積しました。2007年より当院で高度な眼科医療を父より継承させて頂きました。洲鎌盛一会長を中心に、地域医療連帯のお手伝いをさせて頂く思いで今回の任命を拝受させて頂きました。若輩者で元より力はありませんが、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

理事就任のご挨拶

ていーら整形外科 院長 照屋 徹



この度、理事に就任いたしました、ていーら整形外科の照屋 徹と申します。宮良 球一郎先生のご推薦をいただき拝命いたしました。

お陰様をもちまして、当診療所は開業6年を経過いたしました。当初の5年は軌道に乗せることで精一杯の日々でした。最近ようやく一息つけるようになったと胸をなでおろしていたところでの話でしたので正直困惑いたしました。この機会は何かのご縁だと考え、お引き受けすることといたしました。

当医師会は一市政域の医療圏ながら、複数の病院を中心とする充実した医療を提供できる恵まれた環境にあります。ウィズコロナでの医療提供を模索する最中ですが、会員の皆様にご助言をいただき前進したいと考えております。若輩者ではありますが、引き続きのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事就任のご挨拶

牧港中央病院 循環器内科 心・血管内部部門部長 比嘉 富貴



このたび理事に就任いたしました、比嘉富貴です。

救急・災害を担当させて頂ける事となりました。

近年は震災や頻発する豪雨災害また、新型コロナウイルス感染症等、私もそうですが以前に比べ経験された方やそうでない方も身近に感じられるようになってきたと思います。

この期に以前より興味がありました、災害医療について勉強させて頂き、その内容を皆様に発信できればと考えております。

以上を持ちまして簡便ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。

浦添市医師会 役員(理事・監事)・裁定委員・顧問のご紹介

第57回定時総会におきまして役員(理事・監事)の改選が行われました。新たに4名の先生が加わり、理事14名、監事3名の新執行部体制となります。末永くよろしくお願い申し上げます。 (*任期は令和4年6月の定時総会終了時まで)



会長(代表理事)
洲 鎌 盛 一 (牧港中央病院)



副会長(医療事故担当理事)
銘 苺 晋 (浦添総合病院)



副会長(総務・学術・生涯教育担当理事)
宮良 球一郎 (宮良クリニック)



小児保健担当理事
新垣 義清
(まちなと小児クリニック)



老人保健、福祉経営担当理事
比嘉 耕一
(ひがハートクリニック)



外国人診療、産業保健担当理事
山本 和儀
(山本クリニック)



医療保険・介護保険担当理事
稲福 徹也
(稲福内科医院)



学校保健担当理事
山川 美由紀
(みゆき小児科)



地域医療担当理事
大瀨 篤
(まちなと内科在宅クリニック)



地域保健担当理事
島尻 佳典
(キンザー前クリニック)



広報・会員親睦、勤務医担当理事
藏下 要
(浦添総合病院)



精度管理担当理事
照屋 徹
(ていーら整形外科)



情報・通信担当理事
比嘉 明
(ひがハートクリニック)



救急・災害担当理事
比嘉 富貴
(牧港中央病院)

<監 事>
池村 富士夫 (同仁病院)
平安 良雄 (平安病院)
上江洲 徹 (牧港中央病院)

<裁定委員>
狩俣 陽一 (かりまた内科医院)
平良 勝彦 (丸勝中央クリニック)
下地 克佳 (下地内科)
新里 誠一郎 (浦添総合病院)

<選挙管理委員長>
新里 研二 (新里眼科医院)

会長退任のご挨拶

池村クリニック 院長 池村 剛



この度、令和2年6月をもって浦添市医師会会長を退任いたしました。前任の仲間清太郎先生より引き継ぎ、2度再任され3期6年会長を務めさせていただきました。6年の長きにわたり、無事に会長の職務を果たすことができましたことは、ひとえに医師会員の皆様方のご協力と、理事の先生方の支えがあつての賜物と深く感謝申し上げます。

6年前に会長に就任し、浦添市医師会を代表し様々な会合に参加することで、会長の発言や行動には大きな責任が伴っていることを知りました。医師会は会員の学術・親睦団体ではありますが、地域社会の医師会に対する期待は大きいものがあります。幸い、医師会には創立時に掲げた4つの理念があり、理念に沿って対応することができたように思います。また、私にとって歴代会長が残してくれた多くの財産も、会長の職務を行う上で心強いものであります。歴代の会長に感謝申し上げます。

事務方では、6年間会長を支えてくれた前任の平良事務局長、現事務局長の平良さん、両平良さんには本当にお世話になりました。

令和2年度からは新会長の洲鎌盛一先生を中心に、浦添市医師会がますます発展していくことを願っております。私も会員として協力させていただく所存です。皆様方に支えられた3期6年ありがとうございました。

役員退任のご挨拶

具志堅循環器・内科 院長 具志堅 政道



私は、医師会の理事として7期14年を務めてまいりました。その当時の理事長であった山内英樹先生に誘われて、右も左もわからない私でしたが、これまで各部署を私なりに一生懸命務めて来たつもりです。しかし何分皆様方には御不自由な思いをさせたかもしれません。この紙面を借りてお詫び申し上げます。

周りを見渡すといつの間にか私が古参兵になっていました。老兵は去るのみという言葉があるように、今がちょうど退任の時期だと思えました。

これからの医師会には、前途有望な人たちがばかりで、退任に当たり心置きなく去ることができるのは、反面喜ばしいことでもあります。これからは洲鎌盛一会長及び各理事の先生方の、さらなるご活躍を期待しています。

浦添市医師会旧正新年会

日時: 令和2年2月10日(月) 19:00

場所: レストランピザハウス(新本店)

浦添市医師会事務局

前年度に初めて開催して好評でした「浦添市医師会旧正新年会」を、2回目となる今年にはリニューアルオープンした「レストランピザハウス」で開催いたしました。

昨年に続き、40名の会員の先生方のご参加があり、普段なかなか顔を合わせる機会の少ない先生方も多数参加され、年末の忘年会とはまた違う雰囲気の中で旧交を温める(!?) 光景も見られました。

池村会長のご挨拶に始まり、狩俣陽一先生による乾杯の音頭、前年の秋に叙勲を受賞されました多々羅靖弘先生からの慶びのご報告など、終始和やかな旧正新年会となりました。

当初、1年前の旧正新年会で三線の余興を披露する予定が、院内での緊急手術により不参加となった多田惇先生(浦添総合病院・形成外科)。今回はリベンジとばかりに改めて三線披露として式次第に名を連ねていましたが、新年会の終盤まで会場に姿を現さず、今年もキャンセルか(?)との空気が漂う中、閉会間際に到着!! 見事、自慢の三線による弾き語りの腕前を披露していただきました。

盛会となった旧正新年会は今後とも継続して開催していく予定となっております。

来年は新型コロナウイルス感染症による影響で開催が見通せない状況ではございますが、開催の折には1人でも多くの会員の先生方のご参加をお待ちいたしております。



池村会長による開会の挨拶



乾杯の音頭(狩俣陽一先生)



叙勲受賞報告(多々羅 靖弘先生)



懇親の様子



三線による美声を披露(多田 惇先生)



盛況のワインコーナー

浦添市医師会学術講演会

学術・生涯教育担当理事 宮良 球一郎



第145回浦添市医師会学術講演会

日時:令和2年1月15日(水)19:00

場所:浦添市医師会

日本医師会生涯教育講座1.0単位

カリキュラムコード:10(チーム医療)、12(地域医療)



座長:宮良クリニック 院長・浦添市医師会学術担当理事 宮良 球一郎 先生



演題

『友愛会の機能分化とこれから
～挑戦する心を忘れるな～』

講師:豊見城中央病院 院長 新崎 修 先生

我々友愛会は豊見城中央病院・南部病院の老朽化を含めた諸問題(図1)を解決するため2020年に二つの病院の新築・改築による移転を予定しています。大枠では現在の豊見城中央病院の中から手術やカテーテル治療などの高度な専門的医療と救急医療部門を抜き取り与根に移動させ、「友愛医療センター」との名称にて新たな出発をすることになりました。

我々はこの移転を大きな変革のチャンスと捉えており、豊見城中央病院の現状分析から「我々の強みと課題」を確認し、改善に繋げていくその取り組みをお話しさせていただきました。その内容を一部抜粋して記載します。

現状の豊見城中央病院は①我々の強みであるたくさんの登録医の先生方との連携(紹介率72.8%、逆紹介率99.6%)、②各部門の専門医や専門資格を有する多職種スタッフによる連携「チーム医療」により、2018年度には手術件数も6562件まで増えながらも平均在院日数は9.5日、利用率病床92.7%と我々の目指す「早く良くなり、元気に退院」をある程度は実践できていると自負しています。その中でも医療の質の向上、効率化の推進と言う点ではまだまだ取り組みを強化する必要があります(図2)、我々の強みの一つでもあり働き方改革の中心の一つでもある多職種連携を“てこ”に進めているところです。(図3)紙面の都合もありますので地域の先生方に知っていただきたい当院の「医療の質の向上」に対する取り組みを中心に記載致します。まず教育体制の充実については今年度よりGoogle Classroomを活用して、“いつでもどこでも繰り返し可能な学習環境を整備”してより効果的なコンテンツ学習を提供しており(図4)、研修医の先生方にも非常に好評で地域の先生方のご子息をお預かりすることも多くなっています。

がん診療の強化に関しては①これまで近隣の先生方の要望に応えきれていなかった放射線治療は最新の治療機器を導入、②新病院の化学療法室の設備充実と関わるスタッフの育成、③県外から胃がんの診療に高名な医師をリクルート等行い改善を進めています(図5)。救急部門ではER(現在の豊見城中央病院に比較して面積を4,5倍に拡大)/ICU/HCUも十分な面積と最新の設備とし、離島からの救急搬送にも対応できるようにヘリポートも備えると同時に、救急に携わる医師のリクルートを含めてスタッフの充実も図っています(図6)。

そのほか効率化の点では(再び図2)バス運用の推進、手術周辺の効率化、入退院支援センターを含む「ゆうあいサポートセンター」の設置を通じて移転を機に強く推進する予定です。また現豊見城中央病院のある豊見城市上田には友愛会南部病院の病床を移し、①腎疾患・透析・生活習慣病・内分泌疾患などの維持・継続的医療の提供、②緩和ケア・心理的アプローチも含めた集学的ペインクリニック、③入院加療が必要な眼科・皮膚科疾患への対応、④短期間での在宅復帰を目指してのリハビリテーションと4つの柱を中心とした病院の展開を考えています(図7)。

我々友愛会はこの2つの病院の機能分化の取り組みを進め、6月1日・2日には2病院の同時期移転を予定しています。2病院の移転により新体制となる法人が、今後より一層地域の期待に応えるには、南部医療圏の他施設間との情報共有を進めて地域医療連携を強化すると同時に、行政と連携して予防・健康医療サービスを充実させる必要があると感じており、愚直に取り組んでいきたいと思っております(図8)。

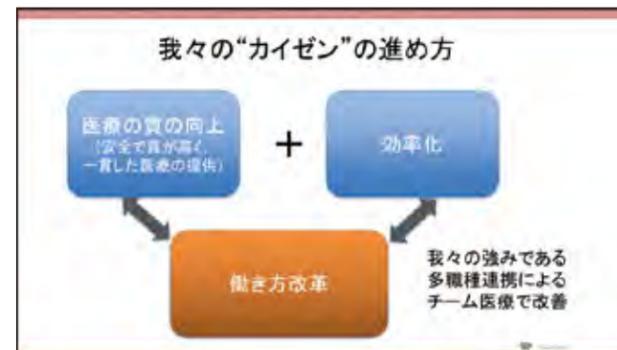


図3



図4



図5



図6

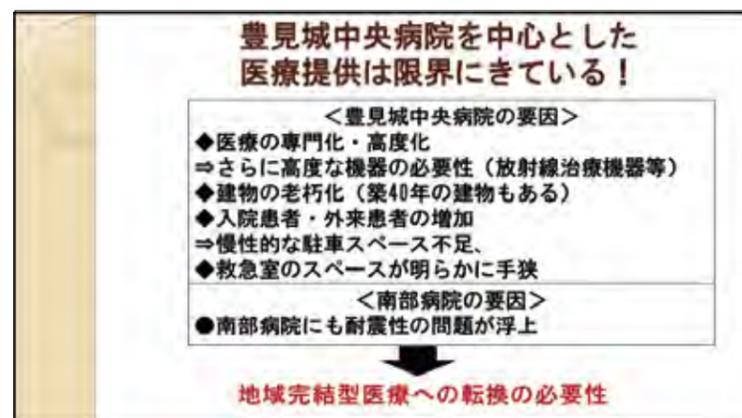


図1

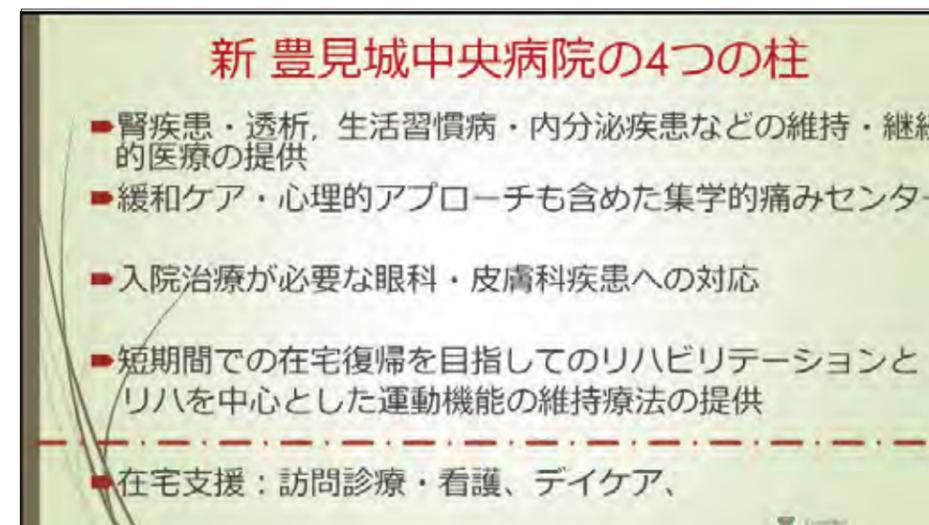


図7

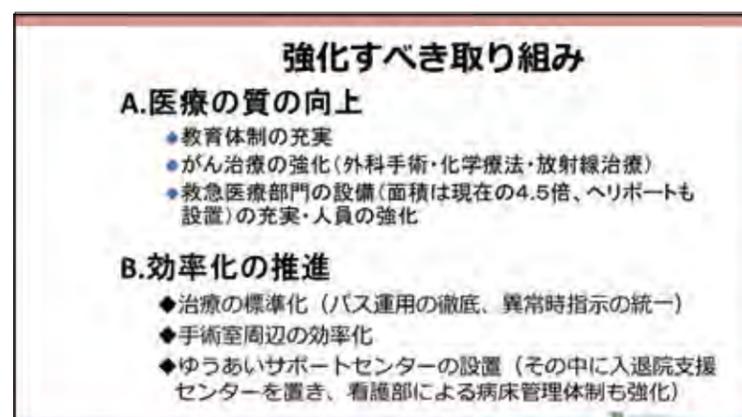


図2



図8



講演の様子



会場からは様々な質問が上がりました



懇親会の様子

第56回 浦添市医師会ゴルフコンペ



日時:令和2年3月20日(金・祝)7:30

場所:琉球ゴルフ倶楽部



みどり耳鼻咽喉科 院長 辺土名 仁

令和に入って2回目の浦添市医師会ゴルフコンペが、3月20日の「春分の日」に、琉球ゴルフ倶楽部で開催されました。前日は前線と湿った空気の影響で雨でしたが、当日は薄曇りで雨の降らない幸運な1日でした。日本そして世界中で新型コロナウイルス感染拡大の心配がありましたが、13名の先生方にご参加いただきました。

コンペの結果は、優勝とベストグロス賞は崎浜教之先生、準優勝は多々羅靖弘先生、ラッキーセブン賞は池村剛浦添市医師会長、ブービー賞は宮里聡先生が受賞されました。ドラコン賞2本とニアピン賞1本は崎浜教之先生が獲得し、残りのニアピン賞は宮里聡先生と辺土名で分け合いました。

昨年よりゴルフコンペが「春分の日」と「秋分の日」の開催となり、予定が立てやすいので参加が楽になりました。幹事の先生方の御配慮に感謝したいと思います。小生は狩俣陽一先生、洲鎌盛一先生、平安良雄先生とラウンドさせていただきました。どの先生方とも初めてのラウンドでしたが、和やかで有意義な交流ができたと思います。

次回は9月27日(日)に予定されています。秋分の日ではありませんのでご注意ください。多くの先生方の御参加と今回以上の好スコアに期待したいと思います。

※9月のゴルフコンペは新型コロナウイルス感染症の影響により中止になりました。



前日の雨も上がり、いいお天気となりました

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー業務報告

浦添市在宅医療・介護連携支援センター うらっしー事務局

「浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー」は、介護保険法における地域支援事業の包括的支援事業として浦添市からの委託により平成27年4月1日より浦添市医師会に設置され今年で6年目を迎えます。

令和元年度 浦添市在宅医療・介護連携推進事業の実施報告（概要） （平成31年4月1日～令和元年3月31日）

（ア）地域の医療・介護の資源の把握

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーホームページの管理・運営

（URL:<http://www.urasshii.com>）＜ホームページ開設（H27.8.1）＞

＜在宅医療・介護事業所資源マップ更新内容＞

1. 新規事業所（追加）…2件
2. 休止・廃止事業所（削除）…6件
3. 掲載内容変更…59件
4. その他…6件

＜ホームページ掲載内容等＞

- ・登録調査票をPDFからExcelデータへ変更
- ・うらっしー市民公開講座バナー広告及びアンケート報告掲載
- ・うらっしー多職種連携研修会バナー報告掲載及びアンケート報告、グループワーク内容の掲載
- ・第6回バリアフリーオリンピックバナー広告掲載
- ・映画「ピア～まちをつなぐもの～」バナー広告掲載（浦添市医師会共催にて）
- ・医療的処置・管理及び受け入れ可能な利用者一覧（R2.1月現在）
（在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅）
- ・各関係機関研修会の周知掲載

（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

○令和元年度 在宅医療・介護連携推進調整会議（毎月1回）

○在宅医療ネットワーク世話人会（計12回）

○認知症ネットワーク世話人会（4回） ***在宅医療NWとの合同開催含む。**

○医療事務職員連絡会（計3回）

○浦添市在宅医療・介護連携支援センター運営委員会（3回）

（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

○在宅主治医紹介…12件／15件（病院、グループホーム、居宅介護支援事業所等）

○関係機関（職種）との連携…12件

（医療機関、地域包括支援センター、介護支援専門員、有料老人ホーム管理者等）

○在宅医療ネットワーク加入…1件（牧港中央病院）



優勝の崎浜教之先生 おめでとうございます！



準優勝の多々羅靖弘先生 おめでとうございます！



3位の辺土名仁先生 おめでとうございます！



第56回浦添市医師会ゴルフコンペ(R2.3.20)



優勝	崎 浜 教 之	耳鼻咽喉科・頭頸部外科さきはまクリニック
準優勝	多々羅 靖 弘	浦添中央医院
3 位	辺土名 仁	みどり耳鼻咽喉科
4 位	外 間 政 利	外間眼科
5 位	比 嘉 耕 一	ひがハートクリニック
6 位	上江洲 徹	牧港中央病院
7 位	池 村 剛	池村クリニック
8 位	洲 鎌 盛 一	牧港中央病院
9 位	銘 苺 晋	浦添総合病院
10 位	福 本 泰 三	浦添総合病院
11 位	宮 里 聡	みやざと整形クリニック経塚駅前
12 位	平 安 良 雄	平安病院

会員寄稿



「アウトドアとインドアの 趣味を両方もつこと」

さくだ内科クリニック 院長 佐久田 朝功



私は50歳を過ぎる頃に、自分の死について具体的なイメージを持つようになりました。深刻なお話ではありません。体調不良や病気という訳ではなく、残りの人生の長さが(日本人男性の平均寿命を80歳として)いよいよ30年を切った、つまり5分の2を切ったという計算からです。

後悔は必ずやるものだけれど、体と頭がまだ動けるうちに何かをしたいと思いました。好き勝手に生きてきたかも知れませんが、好きなことを存分にしたかということ、皆そうでしょうが、やはり怪しいものです。

コンビニで立ち読みしていたら「50歳以降はアウトドアとインドアの両方の趣味を持つべし」という健康志向の類の雑誌を見つけました。

アウトドアと言うと、私のイメージはキャンプです。子どもが小さい頃はよく家族でキャンプをしました。ダッチオーヴン料理にもはまり、各インチを複数そろえ、コンボクッカーや鉄製のクッキングテーブルまで持っている、実は私はコアな部類の「ダッチャー」です。

けれども、今からそれをやろうと思ったら、家族はそれぞれの仕事や役割がありますし、必然的に「一人キャンプ」になります。YouTubeでは一人キャンプの動画をよく目にしますが、私は森の暗闇に存在を感じてしまう方なので、無理です。この歳になって「神ダラー」にでもなったら、アウトでしょう。

ランニングなら、と思いました。健康にも良さそうだし。ちょうど私のクリニックの透析患者さんがNAHAマラソンを2年連続完走に沸いていた時期でもありました。

「先生も参加するなら、モチベーションがあがります!」
「自分もNAHAマラソン出ようかな?」と言ったら、目をキラキラさせながら喜んでくれた彼の瞳に嘘をつきたくなかったので、マラソン完走を目指して真面目にランニングに取り組みました。それが3年前のこと。

最初はスロージョギングから。昔、膝を痛めて走れなくなった経験があるので、はだし感覚シューズを取り入れたり5 finger shoesを試したり、試行錯誤しながら続けていくうちに、やっと脚の筋力がついてきたのか、マラソンも完走できるようになりました。

(自分の患者さんと一緒に大会で完走できるなんて、なんて幸せ者なんでしょう。)

ということで、アウトドアの趣味はランニングと言えます。
さて、インドアの趣味は何が良いでしょう。読書は以前から好きですが、それは生活の一部なので趣味とは言えません。

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 浦添市在宅医療・介護連携推進事業にかかる浦添市消防本部へのヒヤリング調査
- 医療介護ネットワーク2025 C分科会(5回)
＜高齢者福祉施設等における救急ガイドブック作成に向けて打ち合わせ＞
- 医療介護ネットワーク2025 B分科会(1回)
- 入退院連携の現状把握のためのヒヤリングについて(市内各病院4カ所)
- 病院機能別一覧の作成に向けての打ち合わせ(浦添総合病院 地域医療連携室かけはし)

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- 相談件数:50件
＜主な相談内容＞
 - ・訪問診療について
 - ・訪問診療の専門分野(耳鼻科、皮膚科、精神科等)
 - ・医療機関及び事業所の紹介
 - ・身寄りのない方の支援を行う機関について
 - ・医療・介護保険制度の問い合わせ
 - ・病院受診を拒否している方の往診依頼について

(カ) 医療・介護関係者の研修

- 医療介護ネットワーク2025 分科会A・Cとの合同研修会(2回)
- うらそえ介護福祉士会との合同研修会(1回)
- 令和元年度多職種連携研修会＜浦添市介護支援専門員従事者研修会＞
- 令和元年度沖縄県医療介護連携セミナー(3回)
- 医療介護ネットワーク2025 分科会Aと共催の研修会(1回)

(キ) 地域住民への普及啓発

- 第25回地域福祉実践研究セミナー
- 浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーだより発行(7号、8号、9号)
- 令和元年度 浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー市民公開講座
- 第6回バリアフリーオリンピック
- 介護補助スタッフ養成講座(生涯現役促進地域連携事業)

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- 在宅医療・介護連携推進事業コーディネーター等会議(月1回)
- 在宅医療・介護連携市町村支援事業コーディネーター等連絡会議(隔月)

その他

- 関係機関や市内職能団体が開催する会議や研修会への参加
＜(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の情報収集 9回＞
＜(エ)在宅医療・介護関係者の情報共有支援との関連 8回＞
＜(カ)医療・介護関係者の研修との関連 5回＞
＜(キ)地域住民への普及啓発との関連 5回＞
＜(ク)関係市区町村との連携 2回＞



音楽は？若い頃から、ジャズを聞くのが好きです。特にビル・エバンスが好きで、思い返せば高校生の時から聞いていたような気がします。

楽器など触ったことがないけれど、例えばギターが弾けるようになって、セッションなどできるようになったら最高にかっこいいんじゃない？

妄想は十分なエネルギーになります。

「私は初心者だが、3年後ぐらいにジャズギターを弾けるようになりたい。どのギターがよろしいか？」

学会出張のついでに、東京の楽器店のギター・フロアでイケメンの店員をつかまえて尋ねました。

初心者とはいえ、かなり乱暴な注文です。店員は、少し考えて「ギター教室に通ってください」と言ってくれました。たしかに！

とても親切で的確な答えだったと思います。さっそく沖縄に戻ってギター教室を探しました。

実は前から気にはなっていたのですが、クリニックの目の前に「ミュージック・スペース」という看板の建物があります。開業7年目にして、ようやくわかったことなのですが、そこは立派な音楽教室だったのでした！

今はそこに通い、ジャズではなく、もっぱらビートルズ専門でギターを練習しています。

やはり、ビートルズは偉大です。すべての曲が素晴らしいですし、かっこいいし、そしてギター初心者にはありがたいことに、曲が短い！

ギターを練習しはじめて、久しぶりに「できないことができるようになった喜び」を感じるようになりました。いつ以来でしょう？

ということで、私のインドアの趣味はギターと言えます。



新入会会員寄稿



「自宅で過ごしたい という思いにこたえたい」



在宅療養支援診療所アイビーホームケアクリニック 院長 国仲 慎治

今年7月から実家のある浦添で在宅診療を開業した国仲慎治と申します。

琉球大の8期卒ですが、数年の県内勤務のあと長く県外に出ていたため二十数年ぶりの沖縄復帰となります。もともとは外科でキャリアを開始し、途中「ひとと違うことがしたい」という病にかかり、外科を離れて長く基礎研究も行っていました。

人生の折り返し地点を過ぎ、自分なりに基礎研究にも区切りをつけて臨床に専念したいと考えたとき、外科に戻ることは考えられず、どうしようかと思っていた時に出会ったのが在宅医療です。ここでも「ひとと違うことがしたい」という生来の性癖が大きく影響していたのかもしれません。

在宅で一番新鮮なことは、患者さんが病院とは全く違う顔を見せてくれることです。患者さんにとって病院はアウェー、ご自宅は当然ホームですので、病気を抱えていても穏やかな表情のことが多く、自宅に帰ることで病状が改善することもよく経験しました。われわれ在宅医はアウェーである患者さん宅で客人として、礼節を重んじつつご本人の意思を尊重した医療を行うこととなります。現代の医療をもってしても治すことの出来ない病気は存在しますし、ひとにはそれぞれ寿命があります。痛みやつらさをできる限り取り除くかたちでの医療介入により、各々の人生に寄り添っていく。在宅医療には病院とは異なるドラマがあり、患者さんから学ぶことも多くあります。

古いようで新しい在宅医療の世界を先生方にもっと知って頂き、沖縄の在宅医療に少しでも貢献出来ればと思います。

今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター

浦添市医師会事務局

今年に入り世界的流行となった新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、沖縄県内でも検査体制の整備が求められる中、浦添市医師会においても4月下旬より急ピッチで地域外来・検査センターの設置に向け動き出しました。

洲鎌盛一先生をセンター長とした設置プロジェクトチームを組織し、連日連夜の会議、沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部との調整、設置場所に関する浦添市との協働など、これまで前例のない取り組みでしたが、多くの会員施設の先生方をはじめとした医療スタッフならびに事務スタッフ、関係機関各位のご協力を得て、5月1日にアイム・ユニバーステだこホール(地下駐車場)におきまして、「浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター」の設置が実現しました。

同センターは、当会の会員施設から主治医が新型コロナウイルス感染症を疑い、PCR検査が必要と判断された患者さんから検体採取を行う場所(検査室)として位置づけられ、患者さんにはお車で来所いただき、「ドライブスルー方式」での検体採取を実施する方法で5月の1ヶ月間設置いたしました。

設置期間中の運営については、会員施設の相互協力により、医師・看護師・検査技師をはじめ、場内での誘導スタッフ・事務スタッフと多岐に亘る職種の皆様のご尽力により混乱もなく検体採取業務を行うことができ心より感謝申し上げます。

6月以降につきましては、同センター機能を牧港中央病院に移行し、検査体制の維持・継続を図っており、今夏より唾液を検体としたPCR検査も強化・拡充されることとなっております。

新型コロナウイルス感染症の収束を願い、引き続き会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



寄贈に感謝!!

今般のコロナ禍により医療資材が不足する中、当会あて多くの医療資材や飲食物等の寄贈がございました。浦添地区新型コロナウイルス検体採取センターでの活用をはじめ、サージカルマスクやお菓子を会員施設あて配付させていただきました。

ご寄贈いただきました皆様には、この紙面を借りまして改めて感謝申し上げます。

<寄贈品> N95マスク、サージカルマスク、防護服、フェイスシールド、手袋、雨具、お菓子、飲料水、アルコール、タオル等

<寄贈者> 会員施設、浦添市、沖縄県、浦添建設業者友の会、市内企業・有志、学園通り会、沖縄県行政書士会、ゆいの子保育園、市民(個人)等

ありがとうございました!!

(*敬称略)

令和2年度 浦添市医師会 学校医一覧表

小学校・幼稚園

学校名	校医名	医療機関名
浦添小学校 浦添幼稚園	多々羅 靖 弘	浦添中央医院
仲西小学校	高 良 聰 子	たから小児科医院
神森小学校	狩 俣 陽 一	かりまた内科医院
浦城小学校	健 山 幸 子	ティーダこどもクリニック
牧港小学校 牧港幼稚園	新 垣 義 清	まちなと小児クリニック
当山小学校 当山幼稚園	山 川 美由紀	みゆき小児科
内間小学校 内間幼稚園	勝 連 啓 介	平安病院
港川小学校 港川幼稚園	岸 本 眞知子	岸本こどもクリニック
宮城小学校 宮城幼稚園	中 村 豊 一	なかむら小児クリニック
沢岬小学校 沢岬幼稚園	赤 嶺 弘	あかみねクリニック
前田小学校	向 井 修 一	向井わらびクリニック

中学校

学校名	校医名	医療機関名
浦添中学校	下 地 克 佳	下地内科
仲西中学校	稲 福 徹 也	稲福内科医院
神森中学校	狩 俣 洋 介	かりまた内科医院
港川中学校	比 嘉 耕 一	ひがハートクリニック
浦西中学校	砂 邊 毅	砂辺 腎・泌尿器科

高等学校・特別支援学校

学校名	校医名	医療機関名
陽明高校 陽明高等支援学校	石 川 智 司	嶺井第一病院
浦添商業高校	仲 里 弘	内科・小児科なかざとクリニック
浦添高校	宮 城 淳	みやぎ内科循環器科ファミリークリニック
浦添工業高校	洲 鎌 盛 一	牧港中央病院
那覇工業高校	池 村 剛	池村クリニック
大平特別支援学校	島 尻 佳 典	キンザー前クリニック
	辺土名 仁	みどり耳鼻咽喉科
鏡が丘特別支援学校 (浦添分校)	喜久山 至	沖縄療育園

訃報

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



令和2年6月25日御逝去

故 島袋 勉 先生 (享年 56 歳)

(浦添総合病院 麻酔科部長)

弔事に係るご連絡について(お願い)

浦添市医師会では浦添市医師会運営規定に基づき、会員並びに会員の親等以内の親族の方が亡くなられた際は、供花、香典と共に新聞に弔慰広告を掲載し、弔意を表すこととなっております。

供花等を供する際の必要事項を記入する様式を備えておりますので、そのようなときは浦添市医師会へお電話にてご連絡下さい。

浦添市医師会 TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362

沖縄県医師会 TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

日曜・祝祭日 連絡先:090-6861-1855

入会・退会・異動報告 (令和2年1月理事会～令和2年7月理事会)

入 会			
氏 名	医療機関名	診療科目	入会年月日
國 吉 幸 男	浦添総合病院	循環器外科	R2.4.1
松 崎 晶 子	浦添総合病院	病理診断科	R2.4.1
末 松 聡 史	浦添総合病院	内 科	R2.4.1
松 澤 暁 子	浦添総合病院	救急科	R2.4.1
濱 崎 佐和子	浦添総合病院	救急科	R2.4.1
千 原 拓 也	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
藤 吉 真 英	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
木 村 蘭 子	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
小 渡 由 菜	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
濱 田 誠 司	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
宇佐美 福 人	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
堀 崎 健	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
山 本 慎太郎	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
樺 澤 森	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
祐 森 敦 士	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
関 峻 太	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
宮 國 祥 平	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
守 屋 光	浦添総合病院	臨床研修医	R2.4.1
国 仲 慎 治	アイビーホームケアクリニック	内 科	R2.4.9
板良敷 美奈子	パークレーレディースクリニック	産婦人科	R2.5.11
渋谷 まり子	牧港クリニック	麻酔科	R2.7.1
諸 橋 優 祐	浦添総合病院	救急科	R2.7.1

異 動			
氏 名	医療機関名	異動事由	異動年月日
比 嘉 康 敏	牧港クリニック	会員区分変更	H31.4.1
仲 西 義 祐	仲西内科医院	会員区分変更	R1.12.1
平 良 勝 義	丸勝中央クリニック	現住所変更	R1.12.16
石 川 真	牧港眼科	現住所変更	R2.1.20
赤 嶺 正 裕	赤嶺レディースクリニック	会員区分変更	R2.4.1
宮 城 敏 夫	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
銘 苺 晋	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
飯 塚 築	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
片 岡 小百合	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
中 谷 芹 菜	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
與 儀 達 朗	浦添総合病院	会員区分変更	R2.4.1
丸 山 夏 希	浦添総合病院	氏名変更	R1.5.1
崎 浜 教 之	耳鼻咽喉科・頭頸部外科さきはまクリニック	法人化	R2.5.1
大 瀨 篤	まちなと内科在宅クリニック	法人化	R2.7.1

退 会			
氏 名	医療機関名	退会事由	退会年月日
矢 田 真 宏	浦添総合病院	退職	R1.8.14
上 原 哲 夫	宮良クリニック	医師会の異動	R1.11.30
森 光	浦添総合病院	退職	R1.12.31
板良敷 美奈子	赤嶺レディースクリニック	医師会の異動	R2.1.31
山 城 直 嗣	浦添総合病院	その他	R2.2.29
上 地 聖 矢	平安病院	退職	R2.3.31
笠 間 晁 彦	同仁病院	退職	R2.3.31
親 川 拓 也	牧港中央病院	退職	R2.3.31
嘉手川 啓	ロクト整形外科クリニック	退職	R2.3.31
喜久山 紘 汰	浦添総合病院	退職	R2.3.31
中 泉 貴 之	浦添総合病院	退職	R2.3.31
佐久間 隆 弘	浦添総合病院	退職	R2.3.31
武 山 貴 亮	浦添総合病院	退職	R2.3.31
樋 口 遥 水	浦添総合病院	退職	R2.3.31
仲尾次 優 輝	浦添総合病院	退職	R2.3.31
安 田 大 成	浦添総合病院	退職	R2.3.31
井 上 聖 子	浦添総合病院	退職	R2.3.31
須 田 和佳子	浦添総合病院	退職	R2.3.31
鈴 木 裕紀子	浦添総合病院	退職	R2.5.31
島 袋 勉	浦添総合病院	ご逝去	R2.6.25
近 藤 章 之	浦添総合病院	退職	R2.6.30

表 彰

(令和2年1月～6月)

令和元年度沖縄県医事功労者医師会長表彰

- 仲 西 義 祐 先生 (仲西内科医院 院長)
 久 田 友一郎 先生 (浦添総合病院健診センター)
 山 里 将 進 先生 (かじまやークリニック)
 宮 良 球一郎 先生 (宮良クリニック 院長)
 辺土名 仁 先生 (みどり耳鼻咽喉科 院長)

公衆衛生大会沖縄県知事表彰

- 源 河 朝 博 先生 (げんか耳鼻咽喉科 院長)

公衆衛生大会大会長表彰

- 銘 莉 晋 先生 (浦添総合病院 理事長)

浦添市学校保健功労者優良団体の部

- 牧港中央病院 (理事長 洲鎌 盛一 先生)

～この度の受賞、誠におめでとうございます～

表彰 令和元年度秋の叙勲 瑞宝双光章授章



浦添中央医院 院長 多々羅 靖弘 先生

本会元監事 多々羅靖弘先生(浦添中央医院 院長)が学校医として永年に亘り円滑な学校保健活動に尽力されたご功績により、令和元年秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。

多々羅靖弘先生は、昭和39年昭和医科大学をご卒業し、同大学病院の外科、島田総合病院胃腸外科、白銀病院外科に勤務され、昭和51年に浦添市安波茶に浦添中央医院を開設。翌年の昭和52年から平成17年までの28年間に亘り、浦添市立内間幼稚園・内間小学校の学校医を務められました。また、昭和52年から安里学園(現あさのうら保育園)嘱託医、昭和56年からはパンダ保育園嘱託医、平成17年から浦添市立浦添小学校の学校医を現在に至るまで務められ、43年間以上の永きにわたり児童・幼児の健康管理や発育相談に応じ、地域医療・保健・福祉の向上に多大なる貢献をされています。

この間、平成4年に設立された浦添市医師会では、設立当初より浦添市医師会理事を12年間、監事として9年3ヶ月務められ、会員施設並びに関係団体との連携の下、円滑な会務運営に尽力されました。

長年の功績により、学校保健分野で平成3年に浦添市学校保健会長表彰を、平成21年に沖縄県学校保健功労者表彰、平成25年に文部科学大臣表彰を受賞、平成29年には浦添市医師会学校保健功労者表彰を受賞されました。

また、医事功労分野において平成10年に沖縄県医師会長表彰、平成15年に沖縄県知事表彰を、平成24年に日本公衆衛生協会会長表彰を受賞されるなど数多く受賞されています。

その他、平成7年には浦添市地域医療功労賞を受賞されたほか、平成元年から沖縄県警察嘱託医を務められ、浦添署への協力と連携の推進、また、浦添警察署の産業医と

しても従事し、勤労者の健康維持に貢献されるなど、多々羅靖弘先生の功績は極めて大きいものです。

自院を開設された当初より、医療機関への通院が困難な患者宅への往診を行っており、40年以上前から現在の在宅医療にあたる地域医療活動を実践してきた功績は非常に大きいものです。また、平成21年に浦添市医師会内に設立された「浦添市在宅医療ネットワーク」においては世話人として参画し、機能強化型在宅医療支援診療所として、地域内の在宅医療を標榜する開業医からの相談・紹介に応じるなど、現在も在宅医療に献身的に携わっておられます。

この度の多々羅靖弘先生のご受章は、浦添市医師会会員のみならず浦添市民にとりましても誇りとするものであり、慶賀に堪えません。改めて深い敬意と感謝の意を表します。誠にありがとうございます。



理事会報告（令和2年1月～令和2年7月）

令和2年1月20日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
2. 令和元年度地区医師会長及び地域医療担当理事合同会議 報告
3. 浦添市医師会旧正新年会について
4. 令和元年度糖尿病に関わる医師と医療スタッフのための研修会について
5. 第146回浦添市医師会学術講演会について
（令和元年度うつ病に対する医療等の支援体制の強化事業を兼ねる）
6. 令和元年度第22回浦添市医師会学術奨励賞の募集について
7. 映画「ピア」チケット購入承認について
8. お知らせ
 - ・令和元年度浦添市健康講演会について（比嘉耕一先生ご講演）
 - ・沖縄県医師会主催叙勲等の受賞者の祝賀会について（多々羅靖弘先生他3名）
 - ・警察医の選任について
 - ・おきなわ津梁ネットワーク浦添地域へのモデル展開について
 - ・第56回浦添市医師会定時総会（予算総会）日程のご案内

令和2年2月17日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
2. 報告事項について
 - ・令和元年度第1回沖縄県糖尿病対策推進会議ならびに地区医師会糖尿病対策担当理事合同会議
 - ・令和元年度日本医師会医療情報システム協議会
 - ・第40回浦添市学校保健研究大会
 - ・浦添市医師会旧正新年会
 - ・新型コロナウイルス感染症関連
3. 令和元年度糖尿病に関わる医師と医療スタッフのための研修会について
4. 第146回浦添市医師会学術講演会について
5. 浦添市島桑産業シンポジウムについて
6. 第147回浦添市医師会学術講演会について
7. 第56回浦添市医師会ゴルフコンペについて
8. 第56回浦添市医師会定時総会について
9. 承認事項
 - ・「With you～OKINWA2020」後援依頼について

令和2年3月16日（月）19:30

1. 報告事項について
 - ・令和元年度 第2回那覇地域産業保健センター運営協議会
2. 第56回浦添市医師会ゴルフコンペについて
3. 第56回浦添市医師会定時総会について
4. 浦添市がん検診説明会の開催について
5. 「浦添市医師会ホルトの樹の会」の解散について
6. 承認事項
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、2月下旬より各種講演会・研修会等は中止または延期。延期した講演会は、下記の通り開催日程（案）を再設定。
（案）糖尿病講演会（沖縄県からの委託事業）
島尻先生をはじめ浦添市糖尿病研究会世話人会等で協議
具体的日程は次年度に入ってから検討。
（案）うつ病講演会 講師：長田クリニック院長 長田 清先生（講義 + ウクレレ歌謡漫談）
9月の学術講演会または10月の二水会枠で開催したい。
可能であれば土曜日開催を希望。
（案）第147回学術講演会 講師：南部徳洲会病院 院長 赤崎 満先生
7月の学術講演会へ延期予定（日程7/15（水）予定）
（案）学術奨励賞発表会 6月に2週にわたり開催（6/10（水）、6/17（水））
現在募集演題：12題 5月中旬まで応募受付とする
7. 浦添市医師会監事 嘉手川 啓先生、今月末をもって監事退任。
本日最後の理事会出席。

令和2年4月20日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
2. 令和2年度 各種表彰候補者の推薦について
3. 令和元年度 浦添市医師会学術奨励賞発表会の再延期について
4. 浦添市医師会役員改選について
5. 承認事項
 - ・令和2年度浦添市観光協会 会費について
 - ・沖縄県母子保健推進員連絡協議会 会費について
6. お知らせ
 - ・第57回浦添市医師会定時総会について
7. 新型コロナウイルス感染症関連について
 - ・新型コロナウイルス感染症の軽症者等への健康管理を担う医師の派遣について
 - ・COVID-19対策への緊急提言

- ・中部地区医師会の対応、要請について
- ・浦添市医師会としての対応（情報交換、提案等）
各病院の取り組み状況、発熱外来の設置、その他
- ・事務局に寄せられている意見、情報等

令和2年5月20日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
2. 浦添地区新型コロナウイルス検体採取センターについて
3. 浦添市医師会役員改選について
4. 那覇市乳幼児健診の個別検診の協力について
5. 浦添市新型コロナ緊急支援対策事業（食事券配布）について
6. 承認事項
 - ・令和2年度 浦添市社会福祉協議会特別会費について
7. お知らせ
 - ・第57回浦添市医師会定時総会開催（6月22日（月）19:30より）

令和2年6月15日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
2. 浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター報告
3. 第57回浦添市医師会定時総会について
4. 今年度の会議、行事等の開催可否について
 - ・学術講演会（9月・来年1月・3月）
 - ・学術奨励賞発表会（11月予定）
 - ・二水会
 - 浦添市との意見交換会・・・例年のかたちでは難しい
 - ・ボウリング大会・・・去る6/1の三役会で中止決定
 - ・ゴルフコンペ（9/27（日）予定）・・・表彰式をカットしての実施検討
 - ・うらそえ市民公開講座・・・去る6/1の三役会で中止決定
 - ・忘年会・・・未定
 - ・旧正新年会・・・未定
 - ・糖尿病研修会、うつ病研修会
5. 承認事項
 - ・「劇団たんぽぽ」への支援金について
6. その他
 - ・第218回 沖縄県医師会定例代議員会の開催について（ご案内）
7. 6/25（木）19:30 沖縄医師会館 *各地区医師会役員2～3名参加

令和2年6月22日（月）20:00

1. 会長および副会長の選任について

令和2年7月20日（月）19:30

1. 入会・退会・異動報告
 2. 新型コロナウイルス感染症の医療提供体制整備に関する協議会（報告）
 3. 新型コロナウイルス感染症に係る行政検査の集合契約について
 4. 「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」および「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」について
 5. お薬手帳「薬剤変更あり」シールの運用に関して
 6. 今年度の会員親睦関係行事の開催について
 - ・浦添市との意見交換会（8月二水会）・・・中止
 - ・ボウリング大会・・・中止
 - ・うらそえ市民公開講座・・・中止
 - ・ゴルフコンペ・・・表彰式をカットしてプレーのみ実施（9/27（日）予定）
 - ・忘年会（12月二水会）・・・感染状況にもよるが、下記対策のうえ可能であれば開催に向けたい。
 - ・招待者を会員（プラス同伴者）に限定
 - ・料理をホテルスタッフに盛り付けてもらう
 - ・舞台余興はなし（スライド上映等を検討）
 - ・その他
- 承認事項
7. 浦添市ボランティア連絡協議会特別賛助会員会費について
 - ・東京ヤクルトスワローズ浦添協力会年会費について
- 事務連絡
8. 法人登記に伴う議事録署名、実印押印、印鑑証明、身分証明書等のお願い
 - ・理事報酬口座振込（来月より）に伴う口座登録について
 - ・新理事・監事の先生方の顔写真撮影
 - ・名刺について（理事のみ）
 - ・浦添市医師会ロゴマークの作成について

事務局からのお知らせ

浦添市医師会ホームページ掲載情報について

浦添市医師会ホームページでは会員医療機関の診療時間などを掲載し、広く情報公開をしています。診療時間、受付時間、診療科目の変更・追加などがある時は、浦添市医師会事務局へご一報下さいますようお願いいたします。

浦添市医師会事務局
TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362
E-mail:info@uraishi.or.jp http://www.uraishi.or.jp

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー 専用電話番号のご案内

浦添市在宅医療・介護連携支援センター うらっしーの専用電話番号を設置しています。在宅医療・介護等についてのご相談はこちらの番号へおかけ下さい。FAXでのご相談の場合は、これまで通り浦添市医師会と共有です。

うらっしー専用電話番号 TEL:098-894-2698

浦添市医師会ロゴマーク募集!!

この度、浦添市医師会のロゴマークを作成することになりました!! 「浦添市医師会ロゴマーク選定委員会」を組織し、広く会員施設(職員・事務局も含む)へ公募のうえ、末永く親しまれるロゴマークの制定を目指します。採用者へは金一封を進呈いたします。浦添市医師会会員施設に従事する皆さんよりたくさんのご応募をお待ちいたしております!!

*詳細は、「浦添市医師会ロゴマーク募集要項」をご覧ください。

浦添市医師会報 表紙写真・原稿募集のお知らせ

本会では、会報を年3回発行しており、よりおもしろく、よりためになり、親しみのある紙面作りをめざしています。会報の表紙を飾る写真の投稿、随筆、書評、趣味の話・・・など、先生方の多岐にわたるご寄稿をお待ちしております。

原稿は随時募集しておりますので、メールまたは郵送にて浦添市医師会あてお送りくださいますようお願いいたします。

また、メディカルスタッフの皆様にも、本会会報へのご投稿について、どうぞお声かけ下さいますようお願いいたします。

寄稿仕様

①表紙の写真

写真タイトル・表紙のことば(簡単な説明)・投稿者の医療機関名・氏名・連絡先を明記のうえ、浦添市医師会あてメールまたは郵送にてお送り下さい。

②随筆・書評・趣味の話・その他

タイトル・投稿者の医療機関名・氏名・連絡先を明記のうえ、日常診療のエピソード、紀行文、書評、趣味などお気軽にご寄稿下さい。

※メールでお送り下さる場合は、件名に「浦添市医師会報寄稿」とご入力下さい。

★会報に関する問い合わせ先★

浦添市医師会事務局 〒901-2132 浦添市伊祖3-3-1 アルマーレ101
TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362 Email:info@uraishi.or.jp

編集後記

春からの県内における新型コロナウイルス感染拡大により、浦添市医師会もその対応に追われることとなりました。5月1日より県内の地区医師会の先陣を切って、ドライブスルー方式による浦添地区新型コロナウイルス検体採取センターを開設しました。

これに伴い医師会事務局スタッフは通常業務の処理も行いながら、この浦添地区新型コロナウイルス検体採取センターの事務作業を一手に担うことになり、大変多忙な毎日を送ることとなりました。本当にお疲れ様でした。また、医師会の定例の行事(学術講演会、学術奨励賞発表会、うらそえ市民公開講座、浦添市との意見交換会)等も軒並み中止とせざるを得なくなり、医師会報の記事にも事欠くこととなったため、今回の夏秋号もかなり遅れての発刊となってしまいました。一方で浦添市医師会にとって激動の今年度上半期を何とか乗り越え、ようやくこの会報の発刊にこぎつけられたことには少しホッとする思いもあります。

浦添市医師会は6月に洲鎌盛一先生を新会長として役員の新体制が発足しました。これからはWith コロナの時代といわれ、今後の医師会活動はこれを念頭に置きながら進めていく必要があると思います。連携の強化、システムの再構築、会議やイベントのあり方などについて議論が求められることと思います。若手の新理事の先生方を加えて、洲鎌新会長が目指されている新しい時代に対応した医師会運営を行っていただける様、理事会役員がコミュニケーションをしっかりと、団結して会務を遂行していただきたいと思います。

最後に3期6年間の会長職を含め、長きにわたり浦添市医師会の運営に多大なるご尽力をいただきました池村剛前会長には心より感謝を申し上げます。本当にお疲れ様でした。

(会員親睦・広報担当理事 藏下 要)

浦添市医師会報 2020年(令和2年)夏秋号 通算第83号 発行:一般社団法人浦添市医師会 発行人:洲鎌 盛一
〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3-3-1 101 TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362
E-mail info@uraishi.or.jp ホームページ http://www.uraishi.or.jp

制作/株式会社スイッチ

2020年 FM21「ゆんたく健康トーク」 出演予定表

(2020年9月～12月)

9月		10月	
7日	牧港眼科	5日	浦添市(子ども家庭課)
14日	同仁病院	12日	宮良クリニック
21日	沖縄療育園	19日	マンマ家クリニック
28日	げんか耳鼻咽喉科	26日	浦添市医師会事務局

11月		12月	
2日	比嘉眼科	7日	みやざと内科クリニック
9日	キンザー前クリニック	14日	介護老人保健施設エメロードてだこ苑
16日	浦添市地域包括支援センター「仁」	21日	佐久田脳神経外科・外科
23日	バリアフリーオリンピック実行委員会	28日	年忘れ放談(洲鎌医師会長)
30日	浦添総合病院		



浦添市医師会提供

「ゆんたく健康トーク」毎週月曜日 午後8時～9時

FM21 (76.8Mhz) で好評放送中！

FM21「ゆんたく健康トーク」再放送のお知らせ

毎週月曜日の午後8時から放送しております

「ゆんたく健康トーク」の再放送が決定！

月曜日に放送した回を、毎週日曜日の朝6時～7時に再放送します♪